

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3名	10名	0名	0名	13名/13名

前回の改善計画
新規利用開始のご利用者の面談等にケアマネジャーだけではなく、介護職員も参加し書面だけではなく現状を確認できる機会を設ける。また情報の整理、確認がしっかりと行える時間を確保する。
前回の改善計画に対する取組結果
新規利用開始前に時間の調整を行い、事前に顔を合わせる時間を持つことが出来た。しかし、全てのご利用者に対して行っていたわけではない。余裕を持った利用開始準備を行っていく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4名	8名	1名	0名	13名/13名
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3名	10名	0名	0名	13名/13名
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4名	9名	0名	0名	13名/13名
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為に配慮をしていますか?	3名	9名	1名	0名	13名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用開始前に事前情報を確認し、分からない事はケアマネや訪問した職員からの確認を行い、準備を勧めている。 利用開始時には不安が大きいと思うので、できる限り寄り添い声掛けを行うように注意している。 家族と会える送迎時などコミュニケーションの機会としている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
ご本人の情報を得て関わりを持ったが、その後の生活面を知るためのコミュニケーションやご家族とのコミュニケーション不足な面があった。 多くのご利用者に関わる場面で1対1で関わることや、踏み込んだ話を聞く場面が難しかった為と考えられる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規利用開始前の事前訪問を行うように業務調整を行う。 職員の勤務をフロア業務に携われるよう調整を行い、コミュニケーションを行える時間を持てるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	7名	4名	0名	13名/13名

前回の改善計画	
「～したい」という希望を職員全体で把握できるようにミーティングでの共有を行い、全体で把握を行う。	
前回の改善計画に対する取組結果	
日常生活内における「～したい」について取り組むことが出来た。行事等の大きな企画までに至らなかった。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3名	6名	4名	0名	13名/13名
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2名	8名	3名	0名	9名/13名
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	2名	9名	2名	0名	13名/13名
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1名	9名	3名	0名	13名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
出来るだけ発した言動や行動、表情などを記録に残すようにしている。 本人の「～したい」気持ちを汲み取り、出来るものに関しては行えるように取り組んできた。「家に帰りたい」など難しい場面では、少しでもネガティブな気持ちを軽減できるように外気浴など行い、気持ちに寄り添える対応を行った。 経過紙に記録しやすい様に計画書を見開きにファイリングし、常に確認できる状態が出来、支援にも繋がられた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
普段の関わりから本人の気持ちを汲み取るように注意しているが、なかなか本質までの内容にたどり着けていない。 記録も細かく残すように心がけているが、記録に至っていない部分もあると思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「～したい」という気持ちを汲み取れる関わり、起案を行い、生活内に取り入れていく。 「～したい」の本質に寄り添えるようなケアを提供し、少しでも出来たと思えるような関わりを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日

3. 日常生活の支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1名	7名	5名	0名	13名/13名

前回の改善計画
担当職員を中心にご利用者自身の生活歴を知り、全体で共有を行う。
前回の改善計画に対する取組結果
ミーティングや昼礼時に気付いた点を共有することが出来た。日々の余暇時間でもこれまでの生活についてもコミュニケーションを通じて聞き取りをする姿勢が持てた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2名	5名	6名	0名	13名/13名
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6名	7名	0名	0名	13名/13名
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1名	9名	3名	0名	13名/13名
③ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか?	4名	9名	0名	0名	13名/13名
④ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1名	12名	0名	0名	13名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	普段の様子と違う状態が見られた場合、職員間で共有し次の支援に対応出来るように心がけていた。体調面での不調が確認された場合は看護師より確認してもらい、次の支援内容の検討も行った。勤務年数により職員との関係性も違いがあるため、様々な職員の関わりの話を共有するようにした。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	これまでの生活歴について新たな多くの情報を持っていない。すべてのご利用者に対して生活歴をしっかりと把握できているかと言えない部分もある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご利用者自身を知るような関わりを意識してコミュニケーションを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1名	3名	9名	0名	13名/13名

前回の改善計画
ご利用者の住む地域の社会資源の把握を行う。活用に向けて制度などの理解を深める。
前回の改善計画に対する取組結果
ご利用者の生活状況を把握し、必要であればミーティング等で検討し、制度の導入を行う事が出来た。また導入を行う事で制度の理解を深める事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1名	9名	3名	0名	13名/13名
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか?	1名	9名	3名	0名	13名/13名
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1名	9名	3名	0名	13名/13名
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1名	6名	4名	2名	13名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用者自身の好みやこだわり、生活のルーティーンの確認を行い、支援に取り入れている。 ご利用者自身の状態や生活環境を考慮し、介護保険がのサービスの検討や導入を行い、生活の幅を広げられるように関わりを持つようにしている。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	サービス利用時以外の過ごし方のしっかりとした把握が出来てない。 お住いの民生委員や長岡市の制度についてしっかりと理解できていない部分があり、説明が出来ないと思う。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	定期ミーティングに制度などの研修を取り入れ、地域の現状把握を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日

5. 多機能性のある柔軟な支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1名	9名	3名	0名	13名/13名

前回の改善計画	良い変化に気付ける習慣を作り、ご利用者の強みを見つけて行き、気づいた強みを生活で活かせるようにミーティングで共有していく。
前回の改善計画に対する取組結果	本人の出来る部分を行えるように支援を行ってきた。日々のコミュニケーションの中から本人の得意なことや、好きな事を把握し、共有することが出来た。知った情報を基に日々の生活内に出来る事を増やせるようにしたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2名	9名	2名	0名	13名/13名
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4名	8名	1名	0名	13名/13名
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか?	2名	11名	0名	0名	13名/13名
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4名	9名	0名	0名	13名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の「小さな変化」に気付けるように日々の関わりに気を付けている。気付いた場合には職員間で共有しており、記録にも残すように心がけている。 変化に合わせて支援内容の柔軟な切り替えを行えている。
--------	--

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 記録の書き方でどうしてもマイナスな点や問題となった点を記載してしまう。もっとプラスな点、ポジティブな点に目を向けて記録を行えるようにしたい。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 記録を行う際にポジティブな視点で記載するように日々の視点に注意する。 ご利用者、ご家族の状況に応じたサービス切り替えを迅速に行えるように日々の変化を共有していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日

6. 連携・協働

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1名	1名	9名	2名	13名/13名

前回の改善計画
介護職としての意見、地域からの意見を直接やり取りできるように会議、研修、会合への参加の機会を調整する。
前回の改善計画に対する取組結果
日々業務内でも職員の意見を出し合い、改善に向け検討することが出来た。コロナ禍の状況にて地域の方と交流する機会、研修の機会が無く意見のやり取りが難しい状況だった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1名	4名	8名	0名	13名/13名
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2名	1名	8名	2名	13名/13名
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	1名	2名	9名	1名	13名/13名
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1名	4名	6名	1名	12名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	コロナ禍の状況にて外部の研修やいオレンジカフェの機会が無いが、センターミーティングなどの機会に参加を行い、学びの場を作っており、出れなかった職員も伝達研修を行い把握するようにしている。地域の行事も中止の状況ではあるが、回覧板などを通じて地域の状況を知るようにしている。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	コロナ禍での外部研修やスキルアップの機会が持てずに参加することが出来なかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ケアマネ以外の職員も外部の専門職との関わりを持ち、ご利用者の情報共有を行えるような場面を持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年9月23日
7. 運営	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1名	7名	3名	2名	13名/13名

前回の改善計画	お知らせする地域を拡大し、オレンジカフェを始めサポートセンター千手の活用方法を周知できるように啓発活動の内容の工夫を行う。サポートセンター千手の役割を知って頂けるように行事への参加の継続、職員の参加を積極的に勧めていく。
前回の改善計画に対する取組結果	お知らせする地域の拡大を行う事が出来たが、オレンジカフェ自体の開催が難しい状況となってしまった。地域交流スペースの開放も出来ない為、活用も行えていない。行えない中でもセンター全体の広報を作成し配布することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができますか?	1名	7名	5名	0名	13名/13名
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2名	10名	1名	0名	13名/13名
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2名	10名	1名	0名	13名/13名
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか?	1名	9名	3名	0名	13名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること コロナ禍でオレンジカフェ自体の開催が出来ない状況ではあったが、日々の支援の中で地域の方と積極的な挨拶をするようにし、関係性を作るように心がけている。 職員としてミーティングを通じて意見を言える場を持ち、職員も言えるように心がけている。 ご利用者、ご家族からの意見を頂戴し、反映できるようにミーティング等で共有、検討を行っている。
--------	--

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 運営推進会議自体の開催が出来ない状況ではあったが、業務の調整も難しく会議等に参加することが難しかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) お知らせする地域の拡大を検討し、まだ浸透していない地域への情報提供を継続して行う。 職員が事業所への改善点を言いやすい環境を作り、日々の改善点を検討していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年9月23日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取組みましたか?	1名	8名	4名	0名	13名/13名

前回の改善計画	ミーティング時に研修を行う事を継続する。
前回の改善計画に対する取組結果	ミーティング時に小規模の料金体系や加算算定の研修や、福祉用具の選定方法などの研修を行い、ご利用者、ご家族へ情報を還元できる内容を中心に研修を行った。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	4名	7名	2名	0名	13名/13名
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	2名	3名	6名	2名	13名/13名
③ 地域連絡会に参加していますか?	1名	6名	4名	2名	13名/13名
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか?	7名	6名	0名	0名	13名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること 定期ミーティング内で基礎的な研修を行い、職員の知識や視野を広げられるようにしている。 リスクマネジメントについても常に意識しているが事故の発生は起きてしまう。再発防止のための対策案を検討し、書面などを作成し共有している。
--------	---

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること 資格取得の意欲があるが、研修の機会が無く積極的な資格取得が出来ていない。個人的な学びを行っているが、資格というゴールが見えずモチベーションに繋がっていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ミーティング時の研修を行っていく。 学びたい内容について検討を行い、担当を付けて学びの場面を作っていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年9月23日
9. 人権・プライバシー	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	6名	5名	0名	13名/13名

前回の改善計画
日々の声掛けに対して、きちんとした内容や言葉遣いが出来ているか見直し、検討され良かった声掛けや丁寧な声掛けの継続実施が出来るように各自確認をし、声を掛け合い意識付けを図る。
前回の改善計画に対する取組結果
虐待、接遇の研修を行い、日々の声掛けに意識して注意してきた。今後も丁寧なケアを提供できるように、注意を心掛け、より良い声掛けが出来るように考えていく事を継続する。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	11名	2名	0名	0名	13名/13名
② 虐待は行われていない	12名	1名	0名	0名	13名/13名
③ プライバシーが守られている	5名	8名	0名	0名	13名/13名
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	2名	7名	4名	0名	13名/13名
④ 適正な個人情報の管理ができています	2名	10名	1名	0名	13名/13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束、虐待を行わない取組みをしっかりと行っている。 個人情報についても管理を行い、注意した対応を行っている。</p>	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>日々の業務の中でスピーチロックについて注意しているも、つい出てしまう事がある。その後のフォローを行うように注意しているが、まず出さない事を気をつけたい。 「ちょっと待ってて」以外にも抑制するような言動があると思うので注意したい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>「ちょっと待ってて」以外にもスピーチロックの言動が無い様に互いに<u>注意し合える環境</u>を作る。</p>	